

旭川市で行われている公共交通系の受託事業

■住民参加による低炭素都市形成計画策定モデル事業

事業主体：環境省

受託事業者：八千代エンジニアリング

実施年度：平成25年度～平成26年度の2ヶ年

⇒ 現在，2年目（最終年）

■地域協働推進事業

事業主体：旭川市地域公共交通会議

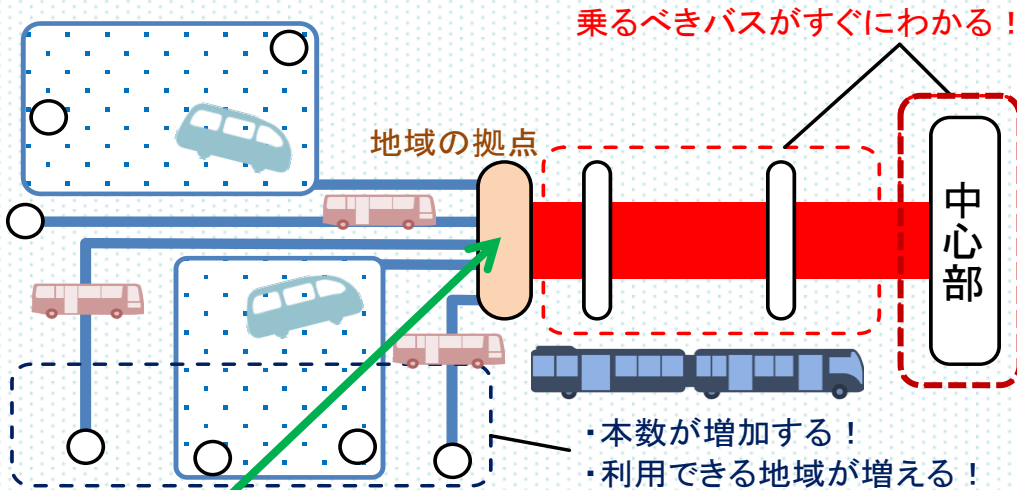
受託事業者：北海道開発技術センター

実施年度：平成26年度～平成28年度の3ヶ年（予定）

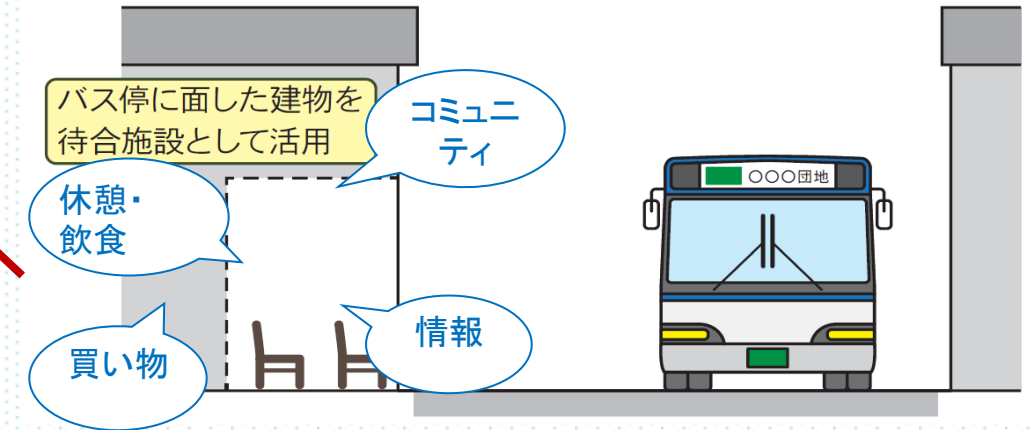
⇒ 現在，1年目

旭川市の公共交通に関する4つの課題(低炭素モデル事業)

① 基幹交通・バスネットワーク再編



② 中心部の待合環境の改善



③ 郊外部の結節点の整備



④ その他の利用促進

- ・バスマップの改善及び認知の向上
- ・WEB上でのバス案内の改善
- ・バスの系統番号の工夫
- ・路線間の乗継を考慮したダイヤ見直し
- ・バスICカードの統合
- ・公共交通利用促進のための啓発活動
- ・地域ごとの路線の見直しに向けたWS

